

SMS/SMRシリーズ 施工手順書

◆安全に関する重要な内容です。


施工のまえに本施工手順書を必ずお読みください。

施工後は本施工手順書を必ず使用者が保管してください。

※警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。

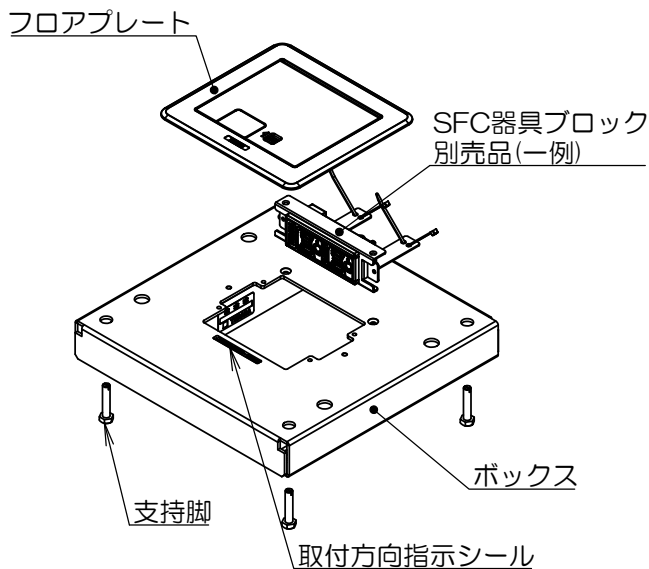
注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。

 警告	
 禁止	◆製品の分解・改造はしないでください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。
	◆重いものを落としたり、ぶつけたり等 強い衝撃を与えないでください。 ⇒製品が破損し、地絡・感電の原因となります。
 必ず守る	◆結線は所定の方法で、確実にこなしてください。 ⇒焼損・火災・機能不備の原因となります。
	◆電気工事は「電気設備技術基準」、「内線規程」 に従い電気工事士資格者がこなしてください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。
	◆必要に応じ「電気設備技術基準」の接地工事を 実施してください。

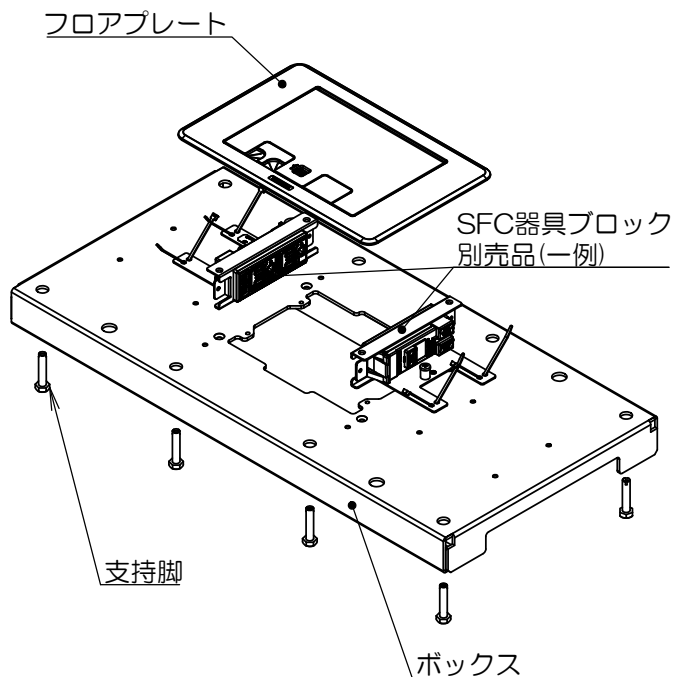
 注意	
 禁止	◆水や洗剤・ワックス等を使用しないでください。 ⇒火災・感電及び表面の変色の原因となります。
	◆養生テープ等のテープ類を長時間貼り付けたままに しないでください。 ⇒メッキや塗装が剥がれる原因となります。
 必ず守る	◆通行の障害となる様な場所や机の下等、 製品が蹴られる様な場所に施工しないでください。 ⇒製品の破損・故障の原因となります。
	◆床暖房が施されている床に施工しないでください。 ⇒結露し漏電・感電の原因となります。
	◆容易に点検できる乾燥した場所に施工してください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。
	◆床に堅固に取り付けてください。 ⇒電線やケーブルが抜けたり、傷つく原因と なります。

◆部品構成と名称

SMSシリーズ



SMRシリーズ



添付品



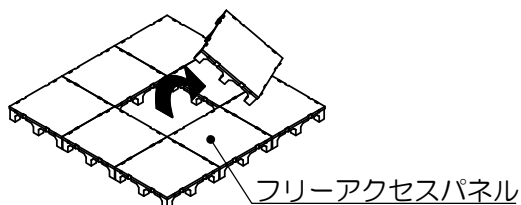
添付品



施工方法

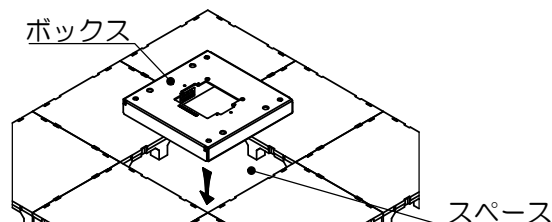
1 フリーアクセスパネルを外す

- SMSシリーズ
250角のフリーアクセスパネルを1枚外してください。
- SMRシリーズ
250角のフリーアクセスパネルを2枚外してください。



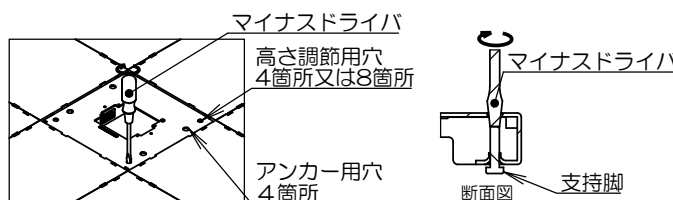
2 ボックスの設置

フリーアクセスパネルを外したスペースに、ボックスを設置してください。



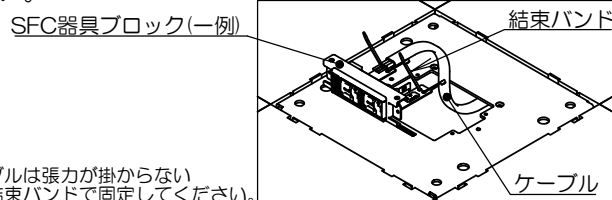
3 ボックスの高さ調節

マイナスドライバで支持脚を回し、高さを調整してください。高さ調節後支持脚が緩まないように、ネジロック等で固定してください。また、アンカー等でボックスを固定してください。



4 器具ブロックの結線

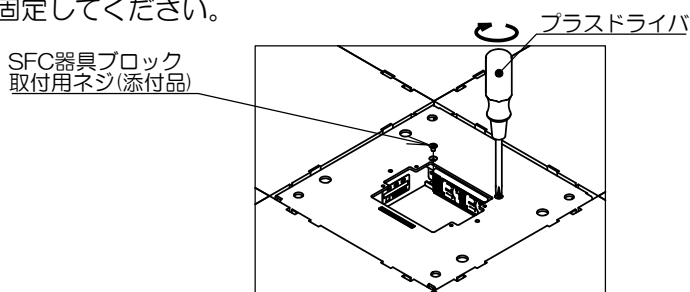
ボックスにケーブルを引き込み配線器具に接続します。配線方法については各器具の配線方法に従ってください。強電系器具ブロックにはアースネジを設けてあります。必要に応じ「電気設備技術基準」の接地工事を実施してください。



※ケーブルは張力が掛からないよう結束バンドで固定してください。

5 器具ブロックの固定

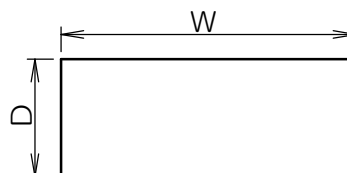
SFC器具ブロックを添付のサラネジでボックスに固定してください。



6 仕上げ材開口寸法

下記寸法で仕上げ材を開口し敷いてください。

- SMSシリーズ
(D) 120 ± 2 × (W) 136 ± 2
- SMRシリーズ
(D) 126 ± 2 × (W) 187 ± 3



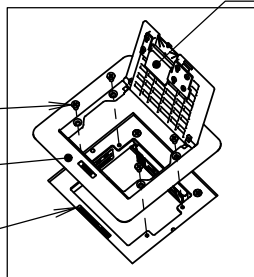
7 プレートの設置

SMSシリーズの場合は、取付方向指示シールの方向に通線チップが来るように取り付けてください。通線チップ SMRシリーズに方向指示はありません。

プレート固定用サラネジ
M4×9 4本 (添付品)

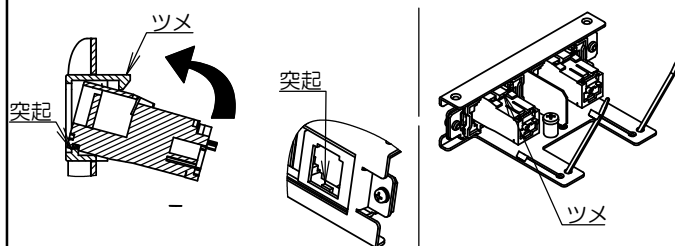
フロアプレート

取付方向指示シール



◆モジュラジャック組付けについて

モジュラジャックを器具ブロックに取付ける際は下図のように固定してください。



■ お問い合わせ先

株式会社TERADA

東日本：042-795-7648 / 西日本：06-6350-1361